

## 生駒市郷土資料館新設準備検討懇話会第3回会議録（要点筆記）

1 開催日時 平成22年10月25日（木）午後3時～午後5時5分

2 開催場所 中央公民館別館市民ホール

3 出席者 （委員） 山本副会長 吉川委員 小林委員 樋口委員 吉田委員  
西川委員 山田委員 臼井委員 神委員  
（事務局） 長田生涯学習部長 西野生涯学習課長 今野生涯学習課長補佐  
錦文化振興係長 小田生涯学習課職員  
欠席者 浦西会長

4 会議の公開・非公開 公開 傍聴人 なし

### 5 議題

会長あいさつ（山本副会長代行）

- (1) 第2回会議録の承認について
- (2) 諸項目の検討
- (3) その他

### 6 審議内容

浦西会長が欠席のため山本副会長が議事代行

- ・ 第2回会議録の承認について  
訂正箇所5箇所あり  
訂正のうえ全員承認
- ・ 諸項目の検討

山本副会長 前は、「資料館機能」について議論し、貴重な意見をいただいた。  
今回は、「資料館運営」を中心とし前回のいまだ議論におよんでいない議題  
を活用に関する課題等にもついて検討していきたい。協力をお願いします。

- ・ 資料館運営

山本副会長 運営のあり方について意見をお願いします。

吉田委員 ・ 展示、調査、収集などは専門性が濃いため学識者や学芸員によるしかない。  
・ 運営について論じ合うことこそまさに我々のテーマといえる。これが事務局が求めていることだ。実現できるかどうかは別として、具体的に述べる

べきである。

山本副会長 建物を保存するのか活用するのか、役場を主にして、どれだけのものを持ち込むのか。

樋口委員 ・建物を保存することに価値がある。耐震も含め・復元となれば予算もかかる。  
・いろいろな構想が出ているが、地に足をついた話なのか疑問。現実問題、市のできる範囲と大きくギャップがあるなら理想的なことを述べてもしかたがない。事務局のスタンス、現実的なものの提出をお願いする。  
・実際、専門家が見てどうなのか。

山本副会長 ガラス、サンは痛んでいるが、それほどでもない。建物は4割は触れる。

西野課長 ・建物の保存次世代に繋げるために重要な課題で、耐震診断結果で中程度（震度7以下）の地震に耐えうる状況です。それ以上は崩壊の恐れがあります。9月に基本設計の入札を実施し、現在は、耐震を含め設計範囲でどれだけのことが整備できるかという検討を同時に進めています。

・外観は、国の基準があり、できる限り触らない。触る場合は4割程度までの指導があります。それ以外にも県の文化財担当者から指導・指示が出ています。

・資料収集は、他の施設に保管されているため、収集・保存についても重要課題と考えます。

事務局は、再検討し提案を進め、市の予算を超える場合は、運営資金確保のところで市民の浄財を頂くなど入れ、市民で建てていく資料館であることを検討課題に組み入れていただきたいと考えています。

ボランティアの育成確保は、建物完成後指定管理者制度も行政改革でも指摘を受けているので、それも含め検討懇話会の中で意見をいただきたいと思えます。

神委員 前回の議事録に外観1/4以内となっているが、今は4割と言われたがどちらが正しいのか。

事務局 外観は、通常望見できる1/4を超える場合現状変更届が必要です。

山本副会長 基本は、現状維持か改修したところもいじるのか。使用目的で変わってくると思う。

- 吉田委員 ・ 展示や企画は学芸員がおり、研究者が必要である。  
・ みんなの博物館として、協働で運営する。人、カネ、組織の問題である。  
・ 市民力が発揮されると資料館が生きてくる。
- 山本副会長 建物を復元するのか、このままの姿で改修するのか、資料館設計案の叩き台が必要だ。例えば、建物はガラス張り部分が多く、雨戸がない。防犯などにも今のままでは問題がある。
- 臼井委員 ・ 方向性がみえない。  
・ 第 1 回会議の中で検討委員会の報告と総合計画をもとに考えると決まり、フィールドミュージアム構想の流れで考えると保存である。  
・ それらをもとに考えると、建物の復元を考えなければならない。それから先を我々は考えなければならない。
- 吉川委員 ・ 基本設計の進行状況を知りたい。  
・ 展示に重きを置くのか、奥の方はかなり改修しているが、保存に重きを置くのか。我々の議論の基本になるところである。基本設計についての資料の提示は可能か。
- 西野課長 基本設計は 9 月に入札が終了したところで、現在調査中で設計はまだ取り掛かっていません。(設計業務は)平成 23 年 3 月末に終了予定で具体的な図面の出来上がりには時間がかかります。その後基本設計を元にして 23 年度実施設計にかかる予算を検討します。
- 山本副会長 設計は何を基本としているのか。
- 西野課長 登録有形文化財は中央公民館別館の登録有形文化財の名称ではなく、旧生駒町役場庁舎の名称での認定です。旧庁舎である前提のもとに改修できる範囲を検討していくことになります。
- 山本副会長 どの基本に基づいて調査しているのか。
- 神委員 どのように注文して設計しているのか。その辺りがみんなの質問である。
- 事務局 議会棟、町長室、応接室の間取りはこのまま残す。トタンは除去する。畳に

改修した部分は板張りに復元する。議会棟の天井・窓ガラス、付書院はこのまま残す。土蔵も中はきれいにして残す。壁も塗料等補修して残す。町政執務棟も畳で舟天井で舞台もあり、執務棟のような形にできればと思いますが、当時の図面が残っていないため、改修された当時の痕跡を床板を上げながら復元できればと思っています。かなりの大改修が入っているため、比較的内部は変更できます。ホール・土蔵・正面の車寄せ部分・外観の下見板張りなどの部分は当時のまま残し、内装は展示、セミナー室、事務室、作業室、保存する文書・民俗資料を入れる倉庫の形で土蔵を転用したいと考えています。

山本副会長 その資料を次回で提出できるか。

山田委員 何の入札か。

西野課長 基本設計入札です。概略の平面図を次回参考資料として準備します。

山本副会長 それを参考にしながら進める。

山田委員 どのような形の入札か。

事務局 一般競争入札です。

山田委員 元の何かあったのか。

長田部長 基本設計を作る場合、市の施設整備課が、ある程度図面を作り、それをもとに入札し、業者に基本設計をさせます。今はその基本設計の作成をしている段階であるため大きくは変更できないが、変更等も可能です。

山本副会長 大きな変更が無理なら委員には詳しく説明をしてほしい。

神委員 登録文化財なら、文化庁の指導を反映しているのか。

事務局 奈良県教育委員会建造物技師の調査指導や、文化庁建造物技官の指導のもとで行っています。登録有形文化財であるので形を変えない方向で進めていきたいと考えています。

- 神委員 意見が色濃く反映している。
- 吉川委員 町政執務棟や西側は変更可能ということか。
- 事務局
  - ・はい、間取りは変えず、機能が分かっている部屋は景観を損なわないようにと指導を受けています。
  - ・民家、古建築を専門としている技術者をもつ、復元的な改修ができる業者を選定しています。
  - ・現在、古い釘跡、改修の痕跡等を調査しており良いデータを期待をしている。
- 吉川委員 資料館機能は意見を出せば反映されるなら、建物・機能を主に考えていきたい。
- 山本副会長 その提案でどうか。
- 西川委員 土蔵、市民ホール、和室の3つが使用可能と認識しているが、控え室等の全部が使用可能か。
- 事務局 はい。
- 長田部長 市の手続きとしては、実施計画を上げています。現在は資料館を改修すると上げています。  
平成25年に開館ということで、今年は基本設計を予定しており、来年度は実施設計、費用はかかるが設計予算を組む予定です。次に改修費用を組むことで市長の了解を得ています。
- 山本副会長 平成25年開館でオープン日は決まっているのか。
- 事務局 現在、別館として使用しているため来年度中に閉館し、24年度から工事を実施する予定です。  
工事の進捗状況により、必ずしも平成25年度4月にはオープンができないかと考えています。
- 山本副会長 機能を主に決めていくことでよいか。
- 白井委員 建物を復元するというのでいくと、中のイメージはどうするのか。

- 事務局 文書はあるが、残っている写真がなく難しいと思います。展示替えがうまくできるスペースを確保したいと思っています。
- 吉田委員 展示中心でよい。
- 神委員 役場博物館ではなく、旧役場の建物を残す郷土資料館でよい。
- 臼井委員 中まで復元する。
- 西川委員 和室を多目的にするならば舞台があるほうがよいので取らないでほしい。
- 吉川委員 和室は残せばよい。展示も座って見るのもよい。様々なスペースで可能。
- 神委員 市民ホールの窓を活かすということは、外光が入るため常設展示になりえない。
- 事務局 奈良県技師によると2重壁にすれば展示室になり得ると言われました。
- 神委員 窓を活かさないとロスが出る。
- 吉川委員
- ・外光が入ると文書が焼けることは問題である。
  - ・新しい類似サッシでこの建物のふさわしい昔風の窓枠を考えればよいと思う。
- 山本副会長 奈良県技師と相談したらよい。
- 樋口委員
- ・建物を保存することに価値がある。
  - ・自主運営を考えるならば人が集まる内容が大事になる。
  - ・赤字にならないようにするのは難しいと思う。指定管理募集では無理なのかかもしれない。赤字でも運営していくという覚悟が大切なのではないか。
- 山本副会長 利益を考えるなら無理な仕事だと思う。
- 長田部長 指定管理方法もいろいろあります。独立採算方式は、例えば井出山のプールの例です。体育館は赤字です。経費を出して収入を得ています。同様に経費を出し市民の福祉・教育に使用する施設はいずれにせよ赤字運営です。独立

採算の案があればよいが、経費をより安くし運営できる案があれば参考にしたいと考えています。

山本副会長 大きな赤字は困るが、市民の理解を求める。場所的に人集めは難しいが、持続できる、大勢が楽しめる、施策を考えるとよい。

小林委員 実物資料は難しい。ビデオ、DVD、コンピューター等の取り入れは可能か。

西野課長 実施計画で体制をとっていきたいと思います。

吉川委員 展示業者の協力は仰ぐのか。

西野課長 できるだけ専門業者の選定ができればよいと思っています。入札に関し実際、工事着手する選定の中で条件をつけるか、最近一般競争入札、郵便入札を採用しているので条件として明記を考えています。

吉田委員

- ・運営費の大半は人件費だ。
- ・入館料は微々たるもの、入ってくるものはゼロだろう。施設が成り立つのか。市民の税金で補わなくてはなるまい。

山田委員

- ・どちらにしても採算はとれないだろう。
- ・この建物はいい建物だと思う。運営についてプロポーザルに出したら突飛もない、斬新な意見が出るかもしれない。

吉田委員 金を使わずに市民を総動員して運営協力を求めてはどうか。ある程度専門家に相談しながらする。問題は運営だ。

長田部長 市の事業や指定管理者の事業の空いた時期に、プロポーザルなどにより提案型事業をしてもらえば市民のみなさんに資料館に親しんでもらえると思う。

吉川委員

- ・過去に資料館を閉館する際、文化財保護審議会は、新たな資料館を新設することを条件に承諾した経緯がある。
- ・文化財を保存し、次代に継承していく施設であることが最重要課題であるといえる。文化財保存の緊急性があり、市民共有の財産を将来伝えていく大きな役割があることを忘れてはならない。
- ・イベントやペイを考えるより検討委員会報告にあるとおり「地域の蔵」であ

る役割を優先すべきではないか。

- ・議題の内容に収集はあるが保存がない。文化財の保存スペースを従前に確保することが大切である。

長田部長 資料館が一番中心であることは前提です。なおかつ空きスペースを提案し活用することも考えていきたいと思います。

吉川委員 イベントスペースについては反対はしない。

長田部長 資料館の運営は市の責任で行うが、なるべく経費を削減するためそのような運営もあってもよいと考えています。

神委員 博物館施設では、収集保存に 15%、展示に 30%、調査研究 5%、教育普及 10% スペースを確保することが求められる。これは基本に考えておかなければならない。

長田部長 スペース的にこのような建物で、取れるならば当然確保していきたいと思えます。

神委員 役割の中でのやりくりである。「物が大事」を前提に考えるべきだ。難しい面もあろうかと思う。

西野課長 業者は、全国的にも実績がある。県を通じて国の指導も含めて確認していく。

- 神委員
- ・ボランティア育成には時間がかかる。3年かかる。育成着手もタイミングが大事だ。
  - ・運営体制は、世の中に失敗例はたくさんあるので今から考えておくことが重要だ。早急に相談すべきと危惧している。

長田部長 指定管理者を早期から関わらせると、過去にハード面の予算が膨大になった経緯があります。規制の多い建物であるから慎重に考えています。

- 吉川委員
- ・この建物は規制が多くない。外観だけである。
  - ・登録文化財は重要文化財でないため自由に使用が可能といえる。役場資料館として残すならばきっちりしなければならないが、外見を残すのが登録文化財の意図である。



西川委員 5箇所保存しているのを一つにしなくてはならない。

吉川委員 それは大切である。屋根裏は無理か。

山本副会長 国の補助はないのか。

事務局 設計と工事監理については、修理補助要綱があり、国庫補助金が半額出ると聞いています。

神委員 建築設計と展示設計を分離して考え、展示設計業者も早めに選定しておくべきである。

吉川委員 検討項目の中の「収集」という記載は「収集保存」と改めるべきである。

山本副会長 町役場を解説に入れてもらいたい。次の会議で決まっていくと思うので、事務局が考える建物の使用用途を入れた設計案を次回提示してもらいたい。

・その他

事務局 次回（第4回会議）は、11月22日（月）午後3時から、中央公民館別館で開催することで決定。

施設整備課が設計した設計図面の叩き台を提出し、意見をいただく。

運営資確保・ボランティア育成等についても検討をお願いしたい。

委員 了承

以上